

システム情報工学研究科特定課題研究報告書概要

年 度	平成 25 年度	学位名		修士(ビジネス)
専 攻	経営・政策科学	専攻	著者氏名	劉 雅萍
指導教員氏名 渡邊 真一郎				
報告書題目 看護行動の組織心理学的研究:感情労働、態度及び行動の関係 (情報共有、仕事量共有、職場凝集性と職場バイアビリティーの関係)				
報告書概要 少子高齢化により、看護職員不足の問題が一層深刻となっている。看護職員の流失を防ぎ、看護人材を確保するため、職場バイアビリティーを向上させることが必要となろう。本研究では、情報共有、仕事量共有、職場凝集性と職場バイアビリティーの関係について、筑波大学附属病院の看護師(n=127)を分析の対象とし検証した。その結果、以下が明らかとなった。情報共有は対人凝集性に正の影響を与え、仕事量共有はタスク凝集性に正の影響を与える。また、情報共有、タスク凝集性及び対人凝集性は職場バイアビリティーに正の影響を与える。				
審査日	平成 26 年 1 月 27 日			
審査員	(大学名 職名)	(学位)	(氏名)	
主査	筑波大学 教授	Ph.D. in Statistics	金澤 雄一郎	
副査	筑波大学 准教授	博士(社会工学)	石井 健一	
副査	筑波大学 教授	Ph.D. in Organizational Behavior	渡邊 真一郎	